

研究所だより

第 3 2 3 号
2 0 1 2 年 8 月 3 1 日
発行：土佐清水市教育研究所
TEL 8 2 - 3 0 1 6

<土佐清水市教育研究集会・一日教研>

一日教研ご苦労様でした。午前中の全体会では、直山木綿子先生（文科省国際教育課教科調査官）をお招きし、「外国語のとらえ方と生かし方 ～児童が楽しく学べる指導法～」と題しての講演をお聞きしました。午後は各部会研修で先生方の自主的、主体的な一日教研となったことと思います。

【感想 1】

必然性、場面設定、言葉の大切さ、全ての授業の原点を再確認させていただきました。

とても聞きやすい音量や話し方で、分かりやすく、間の取り方も聞いている側が思考できるように話して下さっているところを学ぶことができました。

「英語力」が中学校では大切であること、いつでも異常なテンションは必要でないことなどを改めて感じる事ができました。

英語の教科だけでなく、全ての教科の原点を再認識させていただき、2 学期からの自分にしっかりと入れ込んで、目の前の生徒の前に立ちたいと思いました。

ありがとうございました。

【感想 2】

私は、5 年生の担任です。外国語活動が小学校で始まってから（移行期も含め）、初めて高学年の担任になりました。

「Hi, Friends!」を片手に、1 学期は自分なりに楽しい外国語活動にしようと教材研究をして授業にのぞみましたが、いまいち子どもの反応が良くない日もあり、どうすれば楽しい授業ができるのだろうと思っていました。

その解決策が、今日の直山先生のお話の中からたくさん見つかりました。「Hi, Friends!」の奥の深さもわかり、また、知らなかったこともたくさんあり、1 学期よりも効果的に使って楽しい授業づくりができそうです。

直山先生が最後の方にお話しされていた、振り返りカードに書かせると言った「英語と日本語の違いは？」という点は、母国語の良さに気づかせるという観点からとても大切なことなので、ぜひ、実践していきたいと思います。

それと、「必然性を持たせるための場面設定」を大切にしながら授業を組み立てるという直山先生の意見に私も大賛成なので、1 時間、1 時間の授業を組み立てるときに、常に頭の中に置きながらやっていきたいと思っています。

【感想 3】

○「コミュニケーション能力の素地の育成」という外国活動の目標を意識しながら

- ・言語や文化に対する気付き
- ・外国語への慣れ親しみ
- ・コミュニケーションへの関心・意欲・態度

等に留意しながら単元計画を立てるよう努めたい

○管理職なので直接指導はしないが、小学校の場合、学級担任が指導するというメリット（ex: 日頃から一人ひとりの子どもたちと関わりを持つことができる）を活かし、言葉のスキルは不十分でも子どもに寄り添いながらコミュニケーションの素地を身につけさせることをねらいとしたい。そのためには、小学校の外国語活動は、“勉強”ではなく“体験学習”というように押さえ、

プレッシャーを感じることなく、楽しみながら進めていきたい。（5・6 年担任だけでなく、1～4 年の先生も巻き込みながら、学校として取り組んでいきたい）

○外国活動の充実に向け、小小連携（情報交換）、小中連携（児童の実態、活動についての報告）に努めていきたい。

楽しくやる気の出るお話でした。直山先生、ありがとうございました！

【感想 4】

期待どおり、いや、それ以上の内容の講話でした。

小学校の先生も目からウロコが落ちるような話でしたね。

中学校の教員（英語）のとっても、自分自身の指導法を見つめ直すいい機会だったと思います。

コミュニケーションツールの英語の獲得は 2 1 世紀に生きる子どもたちにとってとても大切ですよね。

明日から頑張ります。

【感想 5】

話し方がとても上手で、免許が英語でない中学校の教師である私も楽しく聞くことができました。

☆テーマは「外国語～」であるものの、

- ①それぞれの教科にも通じる子どもが「楽しく学べる」ための教師の表現力について学習することができました。
- ②目標（ねらい）にせまるための活動（手段）であるが、その活動をうまく仕組むことで、ねらいに迫るための学習を楽しく行うことが大切であるということも、今日の活動を通して実感することができました。

充分な教材研究、柔軟な発想（自分だったらどうしたら楽しく学べるか）が分かる授業になる。



ということを知ってはいるものの・・・2 学期、さあ！がんばるぞ！

たくさん感想をありがとうございました。紙面の都合上、一部のみの掲載で申し訳ありません。

直山先生との車中での話題で、先生は京都出身で、嫁ぎ先が京都「南禅寺」のご住職のもと、ということに驚きました。また、明治維新に関わって活躍した人物の出身地、鹿児島、山口、高知が他県と比べて出張が多いということでした。さらに、ジョン万です。ジョン万スピリットが先生にピッタリです。何か因縁めいたものを感じ取ったことでした。

- ・旺盛なチャレンジ精神をもつ
- ・大事な場面で自分で決断し、結果を他人のせいにはしない
- ・決してあきらめない

講演の中にもその一端が見え隠れしていました。

ほんとお忙しい中、遠路はるばる清水までおいでいただきありがとうございました。

<夏休み特別教室>

【わくわく英語教室】

低学年－13名参加

- ・あそびでえいごがまなべてよかったです。これからもっとえいごをペラペラしゃべるようにがんばりたいです。またらいねんもやりたいです。
- ・二年生でもジェysonが来て、あそびやえいごを教えてください。今日はさかなつりのえいごのおべんきょうができてうれしかったです。
- ・ほんとにえいごきょうしつっておもしろいですね。



中学年－10名参加

- ・動物の名前などをいろいろ覚えたのでうれしかったです。
- ・次ALITがあるときは、ノートや手帳に動物の名前を書いて勉強してみたい。
- ・色や自己しょうかいをしたことと、魚つりをしたことが楽しかったです。また来年も楽しく学べるようなきかいがあったらいいと思います。



高学年－3名参加

- ・いろいろな物や食べ物、野菜等のえいごをいろいろしっておもしろかったです。ありがとうございました。
- ・来年またしたいです。
- ・こんどやるとくるかもしれない。いろんなたべものらあをおぼえた。



【わくわく科学教室】－110名参加 スタッフ27名

低学年

- ・ドライアイスのシャーベットやいろいろなじっけんができました。わたしは、じっけんがだいすきだからまたやりたいです。たいいくかんにはいったしゅんかんだのしくなりました。やたいみたいで、おまつりみたいだし、じぶんで作れてよかったです。
- ・とてもたのしくて、とてもよくわかったから、すごくおもしろかったですし、いろんなことをしてどきどきわくわくしてたのしかったです。一ばんおもしろかったのは、ドライアイスはガスがでてきてふうせんがふくらむのです。わたしは、ものづくりをぜんぶしたのでたのしいものばかりでした。とくにたのしかったのがアイロンビーズです。むずかしいけどおもしろかったです。
- ・ドライアイスのあぶないあそびかたと、たのしいあそびかたがわかって、うれしかったです。スライムとかピコピコカプセルとかがあって、たのしかったです。
- ・今日、はじめて、わくわくかがくきょうしつができてうれしかったですし、ドライアイスのことがすごくわかったのでたのしかった。たいいくかんでいろいろなお店がならんで、その中で、一番おもしろかったのが、ドライアイスが一番ほしかったのでおいしかったです。



中学年

- ・気体とか液体とかいろいろ勉強になったのでうれしいです。また、きたいです。いろいろな物を作れてうれしかったです。とくにスライムとアイロンビーズが楽しかったです。
- ・三態変化のべんきょうはすごく楽しかったです。気体、液体、固体という三体が分かってべんきょうになりました。
- ・鉄を火でとかすのを目の前でみれたし、とけ方に「ゆうかい」「ようかい」がわかって楽しかったです。



高学年・中学生

- ・吹き矢は先端より前においてとばしたら長くとぶことが分かったし、吹き矢は江戸時代にあったことが分かった。
- ・車を女の子だけでおせれた事がうれしかった！外に出たり、自分で体験ができたことが楽しかった。友達ができてよかった。(他校の)
- ・私はボールがとおくになげられないけど、なげ方が分かったのでうれしかったです。あと、他の事で知らなかった事がたくさん知れたのでうれしかったです。毎回ちがうものづくりがあって楽しいです。今年もとても楽しかったので来年も楽しみです。
- ・ふだんあまり知らないことが知れておもしろかったです。アイスシャーベットやピコピコカプセルなど、いろいろなものがあって楽しかったです。
- ・今までしらなかったことがわかったし、実験しながらできたので楽しかった。ものづくりも、かんたんで、不思議なものがあって楽しかったです。



<教育研究集会に関わって>

来年度より市内5中学校が1校に統合決定となりました。それを受けて、教育研究集会の有り様も考えていく必要があります。特に部会編成をどのような形とするのか決めなければなりません。これには予算が伴いますので早急に職場討議をお願い致します。9月下旬までに職場討議をした結果を集約いたします。10月4日の教研推進委員会で方向性を出したいと考えています。その後、校長会、行政等の関係機関と話し合い、決定していきます。運動会・体育祭等で忙しいこととは思いますが配慮の程宜しくお願い致します。